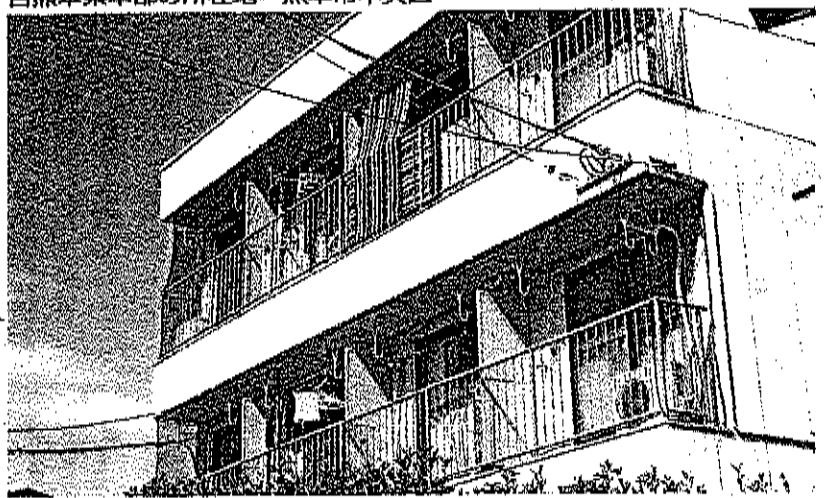


家庭介入狙う団体 発案は「勝利」幹部

統一協会（世界平和統一家庭連合）は、全国規模で家庭教育支援条例・基本法制定の運動を呼びかけています。全国に先駆けて2012年に同条例を制定した熊本県で統一協会はどんな策動をしてくるのか。

（統一協会取材班）



全国に先駆け「条例」熊本県での策動



代表です。

稻富氏の直筆では、「熊本ニアフォーラム」(K.F.F.)といふ一般社団法人も登記されています。稻富氏は理事です。K.F.F.はホームページで「教

育の原点は家庭にある」として

「家族愛の啓発運動や青少年の健全養成を基本とした家庭再建運動や社会重建運動にも取り組んでおります」と紹介しています。熊本県内の市町村議会に家庭教育支援法の制定を求める意見書の請願運動を進めたのがK.F.F.でした。

代表理事を務めるのは、元熊本教育長の田中力堅氏。取材

班は再び車を走らせ、雄大な阿蘇山のふもとにある田中氏の邸宅を訪ねました。

門扉まで出てきた田中氏は、

記者の質問に「(K.F.F.は)稻富氏といふ事務局長の発案だ」と明かしました。一方、稻富氏が勝共連合本部の代表を務めていたことは「全く知りませんでした」と否定しました。

「國際勝共連合熊本県本部」の

(13面につづく)